

研究課題名	脳神経内科病棟における誤嚥性肺炎予防の取り組みと 抗菌薬使用量への影響
実施責任者	所属・職名： 2 東病棟 主任看護師
	氏名： 窪田 まゆみ
研究の概要	脳神経内科病棟では高齢者や嚥下障害を呈する患者が多く、誤嚥性肺炎を繰り返し抗菌薬が長期に投与されることがある。誤嚥性肺炎予防では、看護師の嚥下評価の知識・技術不足、患者に合わせてポジショニングの不十分さ、絶食・経管栄養患者への口腔ケア不足が課題として抽出された。そこで2023年～2025年にかけて、看護師による入院直後の早期嚥下評価体制の構築、多職種で行う誤嚥性肺炎予防のバンドルアプローチを実施した。これからの多職種連携による予防介入が誤嚥性肺炎発生や在院日数、抗菌薬使用に与える影響を検証した。
対象となる個人情報	① 患者情報（性別，身長，体重，基礎疾患） ② 生体情報（血圧，心拍数，体温，呼吸数 ほか） ③ 治療内容（酸素の使用，人工呼吸器の使用，薬剤など） ④ 入院経過 ⑤ 摂食嚥下評価，栄養状態
実施の期間	西暦 2023年 10月 1日より
	西暦 2025年 9月 30日まで
研究対象	上記期間中に 2 東病棟へ入院となった患者様が対象となります。